

## シンパシーからエンパシーへ 銀河セミナー 平田オリザさん講演会



空手道部のみなさん おめでとう㊦



過ごしやすい陽気となり文化芸術の秋となりました

●14日は同窓会のご支援をいただき「銀河セミナー講演会」が開催されました。本年度の講師は劇作家の平田オリザさん。生徒たちにぜひ先生のお話を聞いて欲しく昨年からお願ひし講演会が叶いました。対話することそして経験を積むことの重要性を、また異なる価値観を理解しようとする「エンパシー」について熱く語っていただきました。文化の多様性を理解すること、私たちの「これから」を考える貴重な時間になりました●高文連合唱専門部は本年度、信州総文祭 2018 以来数年ぶりとなる県リーダーズコールを立ち上げることとし発足式と初練習が12日に行われました。本校からは5名総勢50名のリーダー誕生。R10国スポに向け組織固めに入ります。作曲家の三宅悠太先生のご指導で3曲挑戦。その中の「あいたくて」は高校生の皆さんの心を動かす「だれかにあいたくて…」から始まる工藤直子さんのあたたかな詩による作品です。三宅マジックでどんどんうまくなる瞬間に立ち会えた感動の講習会でした●11日は還暦を迎える卒業生の皆様の「銀華の集い」。130名以上の参加者で賑やかに華やかに開催。ステキなパンフレットを頂きました●新人戦において空手道部が団体3人制で県大会優勝し選抜につながる3月の全国大会出場を決めました(組手個人2位、形団体4位、女子組手4位も素晴らしい!)また新体操の1年早坂さんが県大会2位で全国大会出場となりました!おめでとう!深まる秋、生徒たちの活躍がますます楽しみです。

あいたくて 工藤直子

だれかに あいたくて なにかに あいたくて  
生まれてきた・・・そんな気がするのだけれど  
それが だれなのか なになのか  
あえるのは いつなのか  
おつかいの とちゅうで 迷ってしまった子どもみたい  
とほうに くれている  
それでも 手のなかに みえないことづけを  
にぎりしめているような気がするから  
それを手渡さなくちゃ だから あいたくて